相生デイサービス新聞

発行所
相生DS
44-4165

とまっているよ、さおの先

朝顔を支えるさおに赤とんぼがとまっていました。

その上には空になったツバメの巣があります。

ツバメは南の国へ、山からは赤とんぼが下りてきたのです。

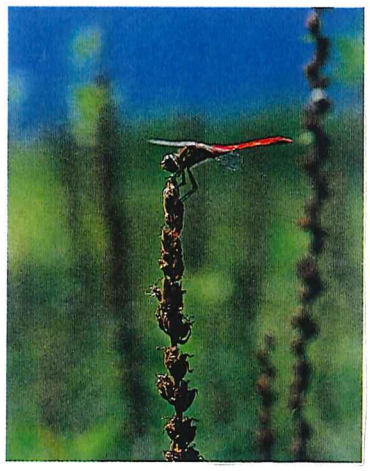
本格的な秋が訪れました。

名歌

白露に
風の吹きしく秋の野は
つらぬきとめぬ玉ぞちりける

文屋朝康

なぜ赤い？



酸化還元反応で。オスが成熟すると体の色が黄色から赤色に変わる。メスは黄色のまま。

畑のカフェ

エゾリンドウ

今月の予定

床屋さん
2（月）
11（水）
19（木）
27（金）

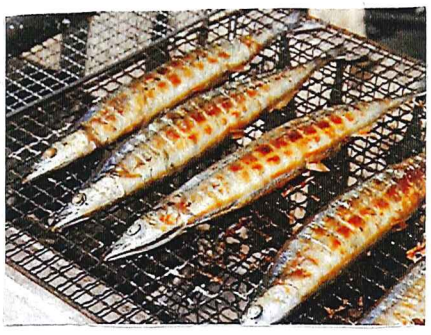
3（火）笑いヨガ（松岡様）
9（月）ラクレ・アーラ
11（水）藤美会
12（木）春さんと仲間たち
16（月）女形（原田様）
19（木）田中音楽
21（土）つつじ華の会
24（火）小林音楽
25（水）よさこいポイ

なぜこの花？
秋の七草

奈良時代
山上憶良が
万葉集で。

旬…

今年は
不漁だとか



旅…

妙義山とコスモス

ユーモアくらぶ

おじさんのゴルフ観戦
A子プロが、
しなやかに あざやかに
カップ・イン
おじさん おもわず
「ナイス・バディ」

※バーディーだろう

?

芸術の秋　上と下むすんで

作曲家・・・小堀遠州
画家・・・東山魁夷
詩人・・・山田耕筰
造園家・・・高村光雲
彫刻家・・・三木露風

天声珍語

つらい別れだった…
ボクはもらわれてきたのだ。
やさしいおじさん、おばさんだった。
こんなにも大きくしてくれた父、母だ。
朝はさんぽ
夜は頬を寄せて抱いてくれた。
夏は、毎年、ここ軽井沢に連れてきてくれた。
暑さに弱い
ボクをおもって。
こもれびの中で食べるドッグ・フードは格別だった。
「ウ～ウ～」
幸せすぎて泣きそうになった。
その時、別れた弟を思った。
今度は、はっきりと泣いた。
「ウ～ワン ワン ワァ～ン ワァ～ン」

図